

活 用 事 例	大分市立大在中学校	望月陽一郎教諭
活用事例タイトル	振り返る（ふりかえる）①・・・小テストの取り組み	
対象授業科目/活動	各教科（理科）	
授業または活動の概要(目的、実施時期、授業の場合教科名や単元名、対象学年、参加人数、ICTの使用局面など)	<p>毎時間の始め5分間を使い、前時の振り返りとして「小テスト（5問）」を実施。復習と予習を兼ね備えさせることで、本時の授業に生徒が自ら取り組んでいこうとする「準備時間」にあてています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用教材・・・小テスト問題（iPad-keynote によるフラッシュ型教材を大型テレビに提示） ワークシート（紙、授業の振り返りシートを兼ねる） 	
評価、振り返り（活動の評価や児童・生徒の声など）	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組みとしては、毎時間、すでに2年目に入っていることもあり、子どもたちはワークシートが配布されるとすぐに取りかかります。iPod touch をリモコンにして机間を回りながら問題を出しています（keynote remote）。 ・授業の振り返りの中で、「今日は満点がとれました」「次は満点めざそう」などの感想も多くあり、授業への取り組み、活動として定着しています。 ・授業の内容に入る前の「準備時間」の活動として、他の先生方にも紹介しやすいICTの活用例のひとつです。 	
ICT活用により期待できる効果 ICT活用のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・フラッシュ型教材は、数操作（タッチパネル）で複製が可能。問題の文章を打ち替えるだけなので、ワープロ→印刷といった手間がかかりません。ワークシート（回答枠）は毎時間共通なので、子どもたちもすぐに問題にとりかかることができます。（問題作成時間 5～10分） ・机間を回り、子どもたちの反応を確かめながら、コミュニケーションしながら問題を出すことができます。 	
その他 (関連WEBサイト等ありましたらご記入ください。)	<ul style="list-style-type: none"> ・理科室にネットワーク環境がないため、bluetooth 接続で、大型テレビにつないだiPad と iPod touch を接続して活用しています。 <p>参考 URL : itmedia blog「片岡麻実の子育てに役立つスマートフォン×タブレット活用」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業を工夫するためにICTを活用する - 望月陽一郎 先生 - 授業で工夫しているICT活用ポイントとは? - <p>http://blogs.itmedia.co.jp/kataoka/2013/07/ict--ict--7e89.html</p>	